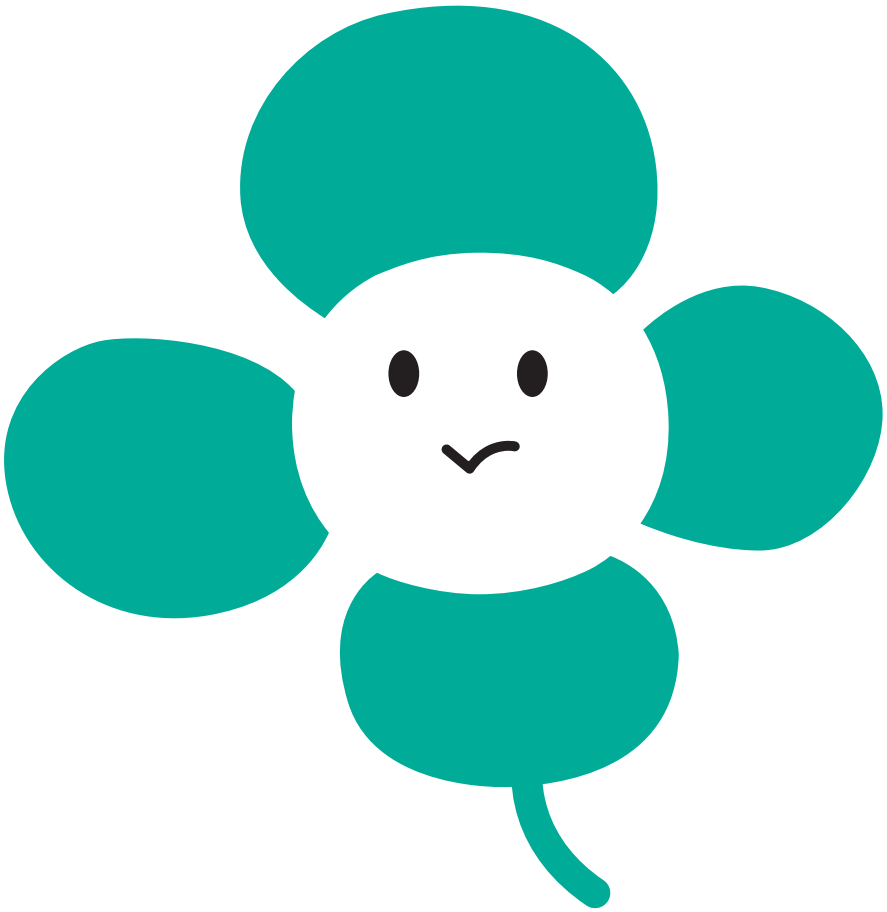
ひかりdeトークS
セットアップガイド

保存版

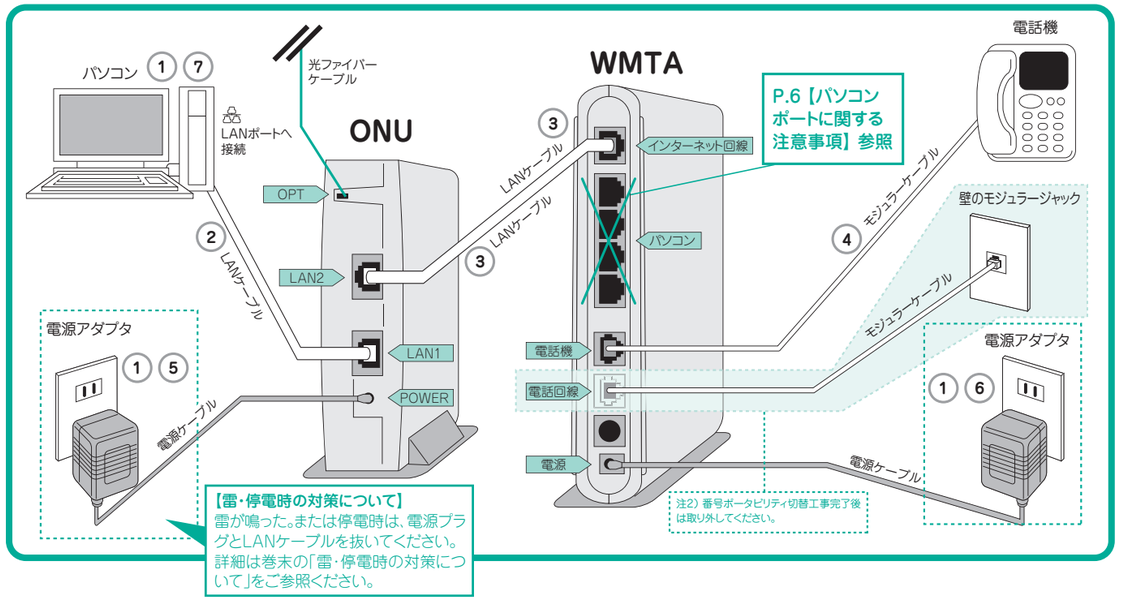


TOKAI GROUP

KCT 株式会社 倉敷ケーブルテレビ

ひかりdeトークS機器の接続方法とインターネット接続ができない場合

インターネット接続または「ひかりdeトークS」がご利用いただけない場合には、接続手順をお試しください。



接続手順

1 機器の電源を切る

接続する機器の電源をすべてお切りください。
●パソコン ……シャットダウンします。
（電源プラグをコンセントから抜く必要はありません。）
●ONU・WMTA… 電源アダプタをコンセントから引き抜きます。

2 配線を確認する（ONUとパソコンを接続）

ONUのLAN1ポートとPCのLANポートをLANケーブル（RJ-45/ストレートタイプ/カテゴリー5e以上）で接続します。
※LANケーブルはお客様でご用意いただくケーブルです。

3 配線を確認する（ONUとWMTAを接続）

ONUのLAN2ポートとWMTAのインターネット回線ポートをLANケーブル（RJ-45/ストレートタイプ）で接続します。
※WMTAをご利用されていないお客様は手順⑤に進んでください。

4 配線を確認する（WMTAと電話機を接続）

WMTAの電話機ポートと電話機のモジュラージャック（電話回線用）をモジュラーケーブル（RJ-11）で接続します。

5 ONUの電源を入れる

ONUの電源アダプタをコンセントに差し込みます。
正面のPOWER・SYSTEM・PONLINKのランプが緑点灯するまでお待ちください。ONUランプの正常時の状態はP.7をご参照ください。

6 WMTAの電源を入れる

ONUのPOWER・SYSTEM・PONLINKのランプが緑点灯している事をご確認の上、WMTAの電源アダプタをコンセントに差し込みます。ランプが正常に点灯するまでお待ちください。WMTAランプの正常時の状態はP.7をご参照ください。
※WMTAをご利用されていないお客様は手順⑦に進んでください。

7 パソコンの電源を入れる

ONUのPOWER・SYSTEM・PONLINKのランプが緑点灯している事をご確認の上、パソコンの電源を入れてください。

注意事項 ご利用時について

●**停電時は、ひかりdeトークSはご利用いただけません。** 携帯電話またはお近くの公衆電話をご利用ください。
※停電回復後、ひかりdeトークSをご利用いただくためには、お客様自身でONU・WMTAの確認・操作が必要となる場合があります。ひかりdeトークSがご利用いただけない場合には、接続手順をご覧ください。
●**ひかりdeトークSとソフトバンクモバイル**（携帯電話）**の通話料は無料ではありません。**（※ホワイトコール24除く）
ひかりdeトークSからソフトバンクモバイルとの通話につきまして、以下の点にご注意ください。
・ひかりdeトークSからソフトバンクモバイルへ発信 → 接続音「プププ、プププ」有り
（通話料は無料ではありません。携帯電話への発信通話料がかかります。）
・ソフトバンクモバイルからひかりdeトークSへ発信 → 接続音、無し（通話料は無料ではありません。）
●**ひかりdeトークSと次のIP電話サービスは無料通話対象ではありません。**
【無料通話対象外】 ・ケーブルプラス電話
ひかりdeトークSは、ソフトバンクテレコム株式会社と提携したサービスです。
ケーブルプラス電話は、KDDI株式会社と提携したサービスです。

目次 -Index-

ひかりdeトークS機器の接続方法とインターネット接続ができない場合 …… 1
目次 …… 2

STEP1 WEB明細について
ご登録完了のお知らせ …… 3
WEB明細サービスのご利用方法 …… 4

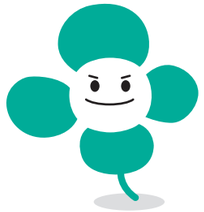
STEP2 機器接続について
機器の接続配線 …… 6
ONUランプの名称と正常時の状態 …… 7
WMTAランプの名称と正常時の状態 …… 7

STEP3 ひかりdeトークSサービス内容について
接続音について …… 8
基本サービス …… 8
国際電話のかけ方/通話相手先への番号通知/特定の相手のみ電話をかける事ができない場合 …… 9
発信可否電話番号一覧 …… 10
付加サービス …… 13
付加サービスパック …… 13
番号表示サービス …… 14
番号通知リクエストサービス …… 14
キャッチ電話サービス …… 15
着信お断りサービス …… 15
着信転送サービス …… 16
ホワイトコール24 …… 18
ご利用時の注意事項 …… 20

その他
雷・停電時の対策について（※必ずお読みください。） …… 22
Q & A …… 巻末

STEP 1

WEB明細について



ご登録完了のお知らせ

ひかりdeトークS（WEB明細ご登録完了のご案内）

ひかりdeトークSの通話明細は下記の専用ページから確認する事ができます。
URL http://webmeisai.jp/cable/
ご確認には、「WEB明細ご登録完了のご案内」に記載されているユーザーID及びパスワードが必要になります。

お届けは
ひかりdeトークS開通後、
約2週間かかります。

通知される「ひかりdeトークS」情報（ハガキ） ※TOKAIケーブルネットワークより届きます。

料金後納郵便

「ひかり de トーク S」WEB 明細 ご登録完了のご案内

株式会社 TOKAI ケーブルネットワーク

◎お客様ご登録情報

※ユーザー ID・パスワードはお客様ご自身で変更いただけます。

ご契約者番号	
お申込電話番号	
ユーザーID（変更可）	
パスワード（変更可）	

「ひかり de トークS」WEB明細の
ご利用はインターネットで!
URL▶http://webmeisai.jp/cable/

重 要
TOKAI ケーブルネットワークより大切なお知らせです

登録通知に明記されている各情報はお客様の個人情報となりますので、紛失等されないよう大切にお取扱いください。また、その情報につきましては個人情報保護のため弊社へ電話・FAX・メール等でご照会いただきましてもお答えいたしかねます。ご了承ください。再発行をご希望の場合には、カスタマーセンターまでお問合せください。尚、再発行はお問合せをいただいてから約3週間お時間をいただいております。予めご了承ください。

ひかりdeトークS　WEB明細サービスのご利用方法

●ひかりdeトークSの通話確認は、「WEB明細サービス」をご利用ください。紙面による通話明細発行はおこなっておりません。予めご了承ください。
●通話明細確認時に必要なユーザーID及びパスワードは、ひかりdeトークS開通後、設置先住所にご郵送されます。尚、お届けは開通後、約2週間かかります。予めご了承ください。

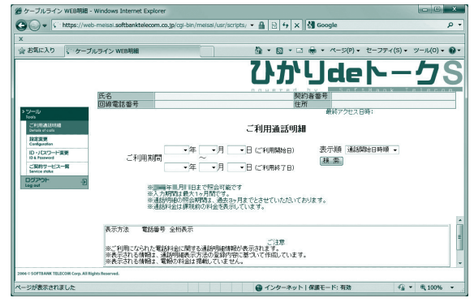
1.通話明細の確認方法

1 WEBブラウザ(Internet Explorer等)を起動してください。
2 アドレスバーに「WEB明細サービス」のURLを入力し、キーボードのEnterキーを押します。
【WEB明細サービス】URL http://webmeisai.jp/cable/
3 「WEB明細サービス」のログイン画面が表示されます。

「ひかりdeトーク S WEB明細 ご登録完了のご案内」をお手元にご用意していただき、「ログインID」「パスワード」を各項目に入力してください。

2.通話明細の確認方法

1 正常にログイン後、下記画面が表示されます。



通話明細をご確認いただくには、「ご利用期間」を範囲指定して「検索」ボタンを押してください。

●入力期間は最大1ヶ月間です。
●通話明細の照会期間は、過去3ヶ月間までとさせていただいております。
●通話料金は課税前の料金を表示しています。

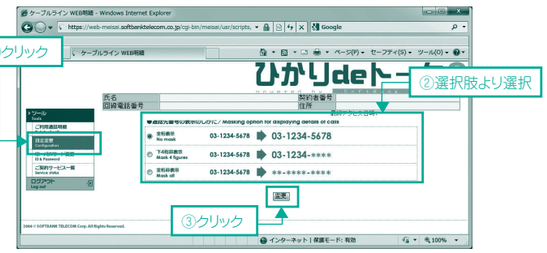
2 ご利用期間(範囲指定内)の通話明細が表示されます。

通話開始日時	時間帯	通話時間	発/着	発/着電話番号	通話地域	通話区分	通話料金

このページの合計通話時間:	
このページの合計通話料金:	

3.設定変更

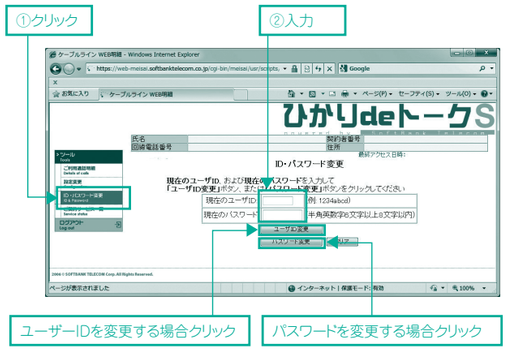
1 ●通話先電話番号の表示のしかた
通話明細の検索結果に表示される電話番号の表示について設定変更が可能です。



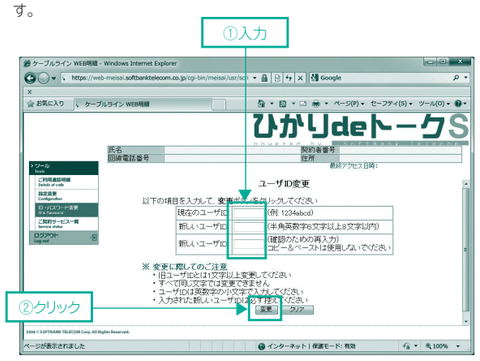
4.ID･パスワード変更

「WEB通話明細サービス」にログインするユーザーID及びパスワードは設定変更が可能です。

1 ツール一覧より「ID･パスワード変更」をクリック → 「現在のユーザID」･「現在のパスワード」を入力 → ユーザIDを変更する場合には、「ユーザID変更」ボタン、パスワードを変更する場合には、「パスワード変更」ボタンをクリックします。

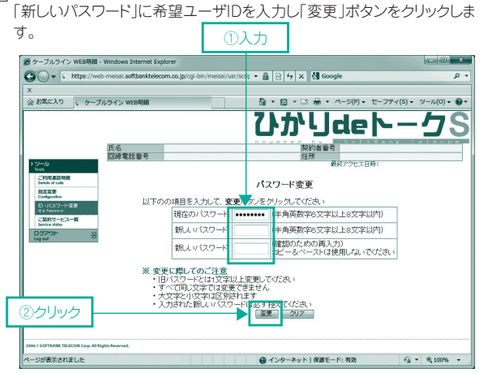


2 ユーザIDを変更する場合
「新しいユーザID」に希望ユーザIDを入力し「変更」ボタンをクリックします。



●旧ユーザIDとは1文字以上変更してください。
●すべて同じ文字では変更できません。
●ユーザIDは英数字の小文字で入力してください。
●入力された新しいユーザIDは必ず控えてください。

3 パスワードを変更する場合
「新しいパスワード」に希望ユーザIDを入力し「変更」ボタンをクリックします。



●旧ユーザIDとは1文字以上変更してください。
●すべて同じ文字では変更できません。
●ユーザIDは英数字の小文字で入力してください。
●入力された新しいユーザIDは必ず控えてください。

5.ご契約サービス一覧

1 ご契約のサービス内容について確認が可能です。
ツール一覧より「ご契約サービス一覧」をクリックします。

「WEB明細サービス」の内容をご確認後は、ツール一覧の「ログアウト」をクリックし、ログアウトしてください。

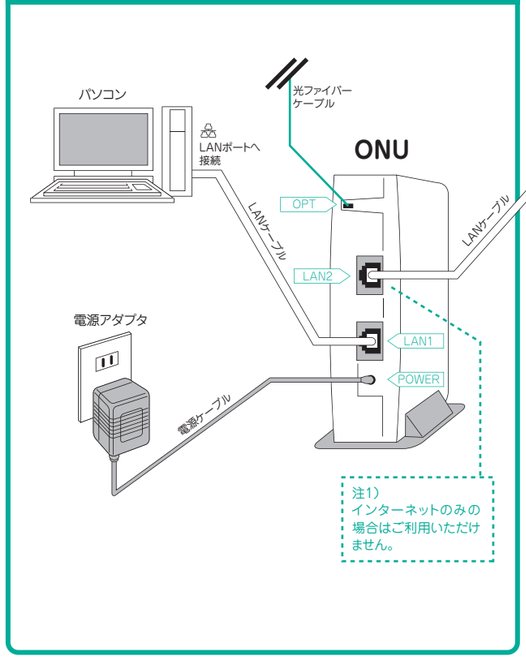
以上で、「WEB明細サービス」の確認は終了です。

STEP 2 機器接続について

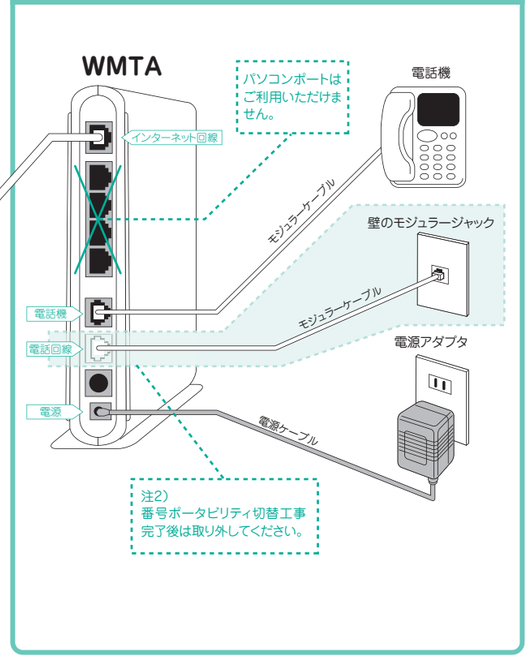
機器の接続配線

●パソコンを買い換えた場合は、P.1の接続手順をお試しください。
複数のパソコンを同時にインターネット接続するには、ルータが必要です。
ルータはお客様でご用意していただくか、弊社無線ルータレンタルサービスをご利用ください。
なお、市販のルータ機器等の設定については、販売店かもしくはKCT認定サポート店へご相談ください。

KCT光インターネット 接続配線図



ひかりdeトークS 接続配線図



注1）ONUのLAN2ポートはひかりdeトークS専用ポートです。パソコンやネットワーク機器を接続してもインターネット接続はできません。

注2）WMTAの電話回線ポートのモジュラーケーブル(NTT回線)は番号ポータビリティ切替工事完了後は取り外していただくことをお奨めいたします。誘導雷がモジュラーケーブル(NTT回線)を伝わって通信機器(WMTA)が故障･火災･感電の原因となることを防ぐ効果があります。

機器について

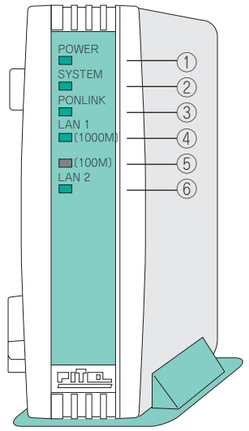
●ONUの電源アダプタは正しく接続してください。誤って他の製品のものを接続すると、機器の誤動作や故障、発熱の原因となり、大変危険です。

●ルータやHUBなどのネットワーク機器をご利用の場合には、各機器の電源の抜き差しが必要です。

パソコンポートに関する注意事項

●WMTAのパソコンポートはご利用いただけません。複数のパソコンを同時にインターネット接続するには、お客様にてルータなどのネットワーク機器をご用意いただくか、弊社無線ルータレンタルサービスをご利用ください。なお、市販のルータ機器等の設定については、販売店かもしくはKCT認定サポート店へご相談ください。

ONUランプの名称と正常時の状態



ランプ名称	表示		状態説明	備考
	色	状態		
①POWER	緑	点灯	正常運用状態（電源ON）	
②SYSTEM	緑	点灯	正常運用状態	
③PONLINK	緑	点灯	正常運用状態	
④LAN1（1000M）	緑	点灯	正常運用状態	※1
	緑	点滅	LAN1が1000Mにてデータ通信中	
⑤LAN1（100M）	緑	点灯	正常運用状態	
	緑	点滅	LAN1が100Mにてデータ通信中	
⑥LAN2	緑	点灯	正常運用状態	※2
	緑	点滅	ひかりdeトークS通信中	

※1……PC側が1000Mの場合には［LAN1（1000M）］が点灯します。［LAN1（100M）］は消灯状態になります。
PC側が100Mの場合には［LAN1（100M）］が点灯します。［LAN1（1000M）］は消灯状態になります。
※2……ひかりdeトークSご利用のお客様のみ点灯・点滅します。

WMTAランプの名称と正常時の状態

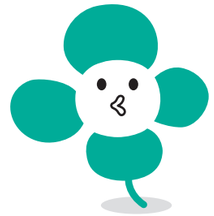
ランプ名称	表示		状態説明	備考
	色	状態		
①電源	緑	点灯	正常運用状態（電源ON）	
②警告		消灯		
③インターネット回線	緑or橙	点灯	ONUと接続中	※1
④パソコン1		消灯		
⑤パソコン2		消灯		
⑥パソコン3		消灯		
⑦パソコン4		消灯		
⑧電話	緑	点灯		※2
⑨無線LAN		消灯		
⑩セキュリティ		消灯		

※1……ONUと100Mbpsで接続中の場合には緑で点灯します。
ONUと10Mbpsで接続中の場合には橙で点灯します。
パケット通信中は不定期に点滅する場合があります。
※2……通話時に通話先によって点滅する場合があります。

ボタン名称	状態説明
機能	使用しません
リセット	ボタンを押すとWMTAが再起動します

STEP 3

ひかりdeトークS サービス内容について



ひかりdeトークSの接続音について

ご利用時の注意

- ひかりdeトークSからひかりdeトークS/BBフォン光/BBフォン/BBフォン(M)/ケーブルラインへの発信時には「プップ、プップ」という接続音が聞こえます。
- ソフトバンクモバイルへの発信時には「プップ・プップ」と接続音がなりますが、有料通話となりますのでご注意ください。(※ホワイトコール24除く)
- ひかりdeトークSからの発信時に「プップ・プップ」という接続音がする通話のうち、通話料が無料となるのは、相手先がひかりdeトークS/BBフォン光／BBフォン/BBフォン(M)/ケーブルラインの場合に限ります。

ひかりdeトークS 基本サービス

ひかりdeトークSでは、次の基本サービスをご利用いただけます。

発信者番号通知サービス

発信する際、相手先に発信者の電話番号を通知するサービスです。
あらかじめ回線単位に「通知/非通知」設定を行えるほか、発信時に「186/184」をダイヤルすることにより、通話ごとに「通知/非通知」の選択ができます。

番号ポータビリティ

NTT西日本の一般加入電話・INSネットをご利用の場合、それまで利用していた固定電話番号をそのままご利用いただけます。
※NTTの回線を休止する場合、NTTより回線休止工事費がお客様へ直接請求されます。

緊急通報

110(警察)/118(海上保安)/119(消防)の緊急特番への通話が可能です。
※通話料金はかかりません。

電話帳掲載

NTT番号情報から提供される電話帳(ハローページ／タウンページ)に掲載するサービスです。電話帳の送付サービスは行っておりません。

番号案内(104)

名前と住所から電話番号をお問合せできる「104」の番号案内サービスです。(有料)

電報(115)

電報サービスに接続され、電報の案内・申込みができます。(有料)

時報(117)

現在の正確な時刻を聞けるサービスです。(有料)

災害用伝言ダイヤル(171)

地震、噴火など大規模な災害が発生した際、被災地域内とその他の地域の方々との間で、安否等の情報を音声により伝達するボイスメールサービスです。
災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になったとき、提供を開始します。(通話料金が必要です。)

天気予報(177)

電話をかけた地域の天気予報を聞けるサービスです。他の地域の天気予報を聞く場合は、「市外局番+177」をダイヤルすることで、知りたい地域の天気予報を聞くこともできます。(有料)

国際電話のかけ方/通話相手先への番号通知/特定の相手のみ電話をかける事ができない場合

国際電話のかけ方

010 → 国番号 → 相手先番号（※先頭の「0」を除く）

※相手先電話番号（市外局番含む）の最初の数字が「0」の場合は、この「0」を除いておかけください。

ひかりdeトークSでは、マイライン、マイラインプラスをご利用いただけませんが、「010」「001」「0041」「0061」のいずれの番号でダイヤルしてもひかりdeトークSでの国際電話となりひかりdeトークSの通話料金でご利用いただけます。

通話相手先への番号通知について

ひかりdeトークSでは、通話相手先に番号を「通知」することも「非通知」とすることもできます。
なお発信者番号の指定がない場合、初期設定では「通知」となっていますが、通話毎に「184」をダイヤルすることで「非通知」とすることも可能です。

通話相手先に発信者番号を通知する場合は、通話相手先が番号表示サービス（NTT「ナンバーディスプレイ」相当のサービス）の機能を利用されている必要があります。

ひかりdeトークS お申込み時の通知/非通知設定

「発信者番号通知サービス」のお申込みによって、通話相手先への通知/非通知を設定できます。

通話毎の通知/非通知

相手先電話番号の前に「186」（通知）、「184」（非通知）をダイヤルすることで、通話毎に発信者番号の通知/非通知を選択できます。

		発信時の操作	番号通知
発信時の操作	「通話相手先への電話番号通知」で「通知」を選択している場合	通常の発信	通知
		「**186**」を付けて発信	通知
		「**184**」を付けて発信	非通知

		発信時の操作	番号通知
発信時の操作	「通話相手先への電話番号通知」で「非通知」を選択している場合	通常の発信	非通知
		「**186**」を付けて発信	通知
		「**184**」を付けて発信	非通知

通話先による発信者番号通知の可否

通話先相手	番号通知
ひかりdeトークS	可
一般加入電話	可
国内IP電話（050番号）	可

通話先相手	番号通知
携帯電話・PHS	可
国際電話	不可

緊急特番への発信の際の番号通知

●ひかりdeトークSを非通知設定でご利用の場合「110」（警察）、「118」（海上保安）、「119」（消防）の緊急特番へダイヤルした場合に限り、お客様の住所・氏名・電話番号を相手先の機関へ通知します。※相手先番号の前に「184」（非通知）を付けてダイヤルした場合を除きます。
●「184」（非通知）を付けて緊急特番へダイヤルした場合、ひかりdeトークSを通知/非通知どちらの設定にされていても、その通話では相手先の機関へお客様の住所・氏名・電話番号は通知されません。ただし、相手先の機関が人の生命などに差し迫った危険があると判断し、倉敷ケーブルテレビに照会の要請がある場合は、これに応じることがあります。

県外など特定の相手のみ電話をかける事ができない場合は…

県外や携帯電話などに電話をかけた時に、発信できない旨のガイダンスが流れた場合は電話機のACR（αLCR）機能・携帯電話向けとくとくダイヤル等（電話会社自動選択機能）が「オン」になっている可能性があります。これらの機能はひかりdeトークSではご利用いただけませんので機能を「オフ」にしてください。機能をオフにする方法は電話機の取扱説明書をご確認いただくかもしくは電話機のメーカーへお問合せください。

ひかりdeトークS 発信可否電話番号一覧

※発信可否・・・○はお客様から発信できる番号、×はお客様から発信できない番号を表します

番号	発信可否	内容	説明	提供事業者
100	×	通話料金照会	ご利用になった通話料がその場で照会できるサービス（有料）	NTT東西
102	×	非常・緊急扱い電話	天災等により非常事態が発生した場合、NTT交換手により優先接続を行うサービス	NTT東西（特定事業者のみ）
103	×	電気通信番号案内	－	NTT東西（特定事業者のみ）
104	○	NTT番号案内	電話帳登録がある人や、事前に番号案内の申込みがある人の電話番号を案内するサービス（有料）	NTT東西
106	×	コレクトコール	料金着払いのオペレータ扱いコレクトコールサービス申込み	NTT東西
107	×	列車公衆受付	2004年6月休止	NTT東西
108	×	コレクトコール	料金着払いの自動扱いコレクトコールサービス申込み	NTT東西
110	○	警察用緊急呼	警察への事件・事故通報の為の急報	－
111	○	開通試験用電話	開通試験用番号	ソフトバンクテレコム
112	×	共同加入者受付	秘話式の共同電話で、共同加入者相互の通話の際に使用	NTT東西（利用制限あり）
113	×	NTT故障受付	NTT固定電話の故障受付	NTT東西
114	×	話中調べ	通話相手が話中であるか否かを調べるサービス	NTT東西
115	○	電報申込み	電報サービスの申込み番号（※料金請求は倉敷ケーブルテレビから）	NTT東西
116	×	新設・移転・各種相談	NTT固定電話の新設・移転・各種相談の受付	NTT東西
117	○	時報	現在の時刻を確認できるサービス	－
118	○	海上保安用緊急呼	海上保安庁への事件・事故通報の為の急報	－
119	○	消防通報用緊急呼	火災の緊急通報、救助・救急車の要請の為の急報	－
121	×	クレジット通話サービス	クレジット電話に接続する場合の番号	NTTコミュニケーションズ
122	○	固定優先解除	122の後に本サービスでご利用可能な事業者識別番号を付けてダイヤルした場合本サービスのご利用となりその通話料金が適用される	ソフトバンクテレコム
123	×	可聴式料金即知番号		
124	×	親展通信（Fネット）	Fネットの親展通信のサービス番号「iFAX」	NTTコミュニケーションズ
125	×	電話会議サービス	複数の地点を同時に接続した電話会議が行えるサービス	NTTコミュニケーションズ
126	×	着信課金（Fネット）	Fネットの着信課金のサービス番号「iFAX」	NTTコミュニケーションズ
127	×	ファクシミリ伝言（Fネット）	Fネットのファクシミリ伝言のサービス番号「iFAX」	NTTコミュニケーションズ
134	×	ダイヤルQ2パスワード	パスワードがなければダイヤルQ2に接続できないようにするサービス受付番号	NTT東西
136	×	ナンバーアナウンス	最後にかかってきた相手の電話番号が音声で通知されるサービス	NTT東西
141	×	でんわばん／二重番号	二重番号サービスの設定番号	NTT東西
142	○	着信転送	ひかりdeトークSの「着信転送サービス」（付加サービス）の設定番号	ソフトバンクテレコム
144	○	着信お断り	ひかりdeトークSの「着信お断りサービス」（付加サービス）の設定番号	ソフトバンクテレコム
145/146	×	キャッチホン2	話中の電話応答サービスの開始・解除設定番号	NTT東西
147	×	ボイスワープセレクト	なりわけサービスの設定番号	NTT東西
148	○	番号通知リクエスト	ひかりdeトークSの「番号通知リクエストサービス」（付加サービス）の設定番号	ソフトバンクテレコム
149	×	DDX-TP	専用回線への接続番号	NTTコミュニケーションズ
159	×	空いたらお知らせ	相手が話中の場合、相手のの通話が終わり次第、通常と異なる呼び出し音で通知するサービス（有料）	NTT東西
161～167	×	ファクシミリ通信網等	FAX高速通信・複数同時送信・一般回線で可能なパケット通信等のサービス	NTT東西
168	×	ボイスメール	NTTの提供する音声私書箱サービス	NTT東西
171	○	災害用伝言ダイヤル	地震等の災害発生時に安否確認・集合場所等の連絡に利用できる伝言サービス	NTTコミュニケーションズ
184ー	○	発信者番号通知拒否	相手がナンバーディスプレイであり、自分の番号を表示させない場合の設定番号	ソフトバンクテレコム
186ー	○	発信者番号通知	通話先から発信者番号通知のリクエストがあった場合にダイヤルする設定番号	ソフトバンクテレコム

※1 接続先事業者の設定により繋がらない場合があります。
※2 事業者識別番号（国内及び国際）で○に該当する箇所については、該当識別番号をダイヤル後発信した場合、識別番号を削除して通常のひかりdeトークS発の通話となるもの。
※3 2009年6月末日作成により、改善等のため予告なく変更することがあります。

ひかりdeトークS 発信可否電話番号一覧

※発信可否・・・○はお客様から発信できる番号、×はお客様から発信できない番号を表します

番号	発信可否	内容	説明	提供事業者
189	×	ダイヤルQ2	情報提供者が番組(有料情報)を提供し、利用者がの情報料を、NTTが情報提供者に代わって回収するサービス	NTT東西
010−	○	国際電話	日本国内での国際電話の識別番号	国際電話事業者各社
020−	×	ポケットベル	ポケットベルの割当番号	NTTドコモ
050−	○	IP電話	IP電話の割当番号	IP電話事業者各社
060−	×	UPT	ユニバーサルパーソナル通信。NTTコミュニケーションズの提供する「eコール」の割当番号	NTTコミュニケーションズ
070−	○	PHS	PHSの割当番号	PHS事業者各社
080-・090-	○	携帯電話	携帯電話の割当番号	携帯電話事業者各社
0120−	○※1	フリーダイヤル	着信課金サービス	通信事業者各社
0170−	×	伝言ダイヤル	NTTが提供する声の伝言板サービス	NTT東西
0180−	○	テレドーム	スポーツやレースの結果速報や実況中継、各種プロモーション、生活関連情報など、 さまざまな情報提供に最適な電話を活用した情報提供サービス	NTTコミュニケーションズ
0180−	×	テレゴング	マスメディアで設問に対する選択肢としてPRされたサービス番号へのコール数を、 自動的にカウント・集計し、結果を契約者に通知するサービス	NTTコミュニケーションズ
0190−	×	エンジェルライン	お手持ちの通信機能をもつパソコン・ワープロから電話回線を使って 番号情報センターへ直接アクセスし、自分で全国の電話番号を調べられるサービス	NTT東西
0570-0	○	ナビダイヤル	発信者が通話料を負担するか、または通話料の一部を契約者が負担するサービス 「0570-0」「0570-88」「0570-91」「0570-99」のみご利用可能	NTTコミュニケーションズ
0570-88	○			
0570-91	○			
0570-99	○			
0570−	×			
0800−	○※1	フリーダイヤル	着信課金サービス	通信事業者各社
0990−	×	ダイヤルQ2	情報提供者が番組(有料情報)を提供し、利用者がの情報料を、NTTが情報提供者に代わって回収するサービス	NTT東西
001	○※2	事業者識別(国内・国際)	KDDIの事業者識別番号(国内・国際)	KDDI
0031	○※2	事業者識別(国際)	アイピーエスの事業者識別番号(国際)	アイピーエス
0033-～0035-	○※2	事業者識別(国際)	NTTコミュニケーションズの事業者識別番号(国際)	NTTコミュニケーションズ
0036−	○※2	事業者識別(国内)	NTT東日本の事業者識別番号(国内)	NTT東日本
0037−	○	事業者識別(着課金)	フュージョン・コミュニケーションズの事業者識別番号(着信課金)	フュージョンコミュニケーションズ
0038−	○※2	事業者識別(国内・国際)	フュージョン・コミュニケーションズの事業者識別番号(国内・国際)	フュージョンコミュニケーションズ
0039−	○※2	事業者識別(国内)	NTT西日本の事業者識別番号(国内)	NTT西日本
0041−	○※2	事業者識別(国際)	ソフトバンクテレコムの事業者識別番号(国際)	ソフトバンクテレコム
0042−	○※2	事業者識別(国際)	ソフトバンクテレコムの事業者識別番号(国際第三者課金)	ソフトバンクテレコム
0043−	○※2	事業者識別(国際)	ソフトバンクテレコムの電話識別番号(国際自動クレジット通話)	ソフトバンクテレコム
0044−	○	事業者識別(国際)	ソフトバンクテレコムの事業者識別番号(国際着信課金)	ソフトバンクテレコム
0045−	○※2	事業者識別(国際)	ソフトバンクテレコムの事業者識別番号(国際料金通知)	ソフトバンクテレコム
0046−	×	事業者識別(国際)	ソフトバンクモバイルの事業者識別番号(国際)	ソフトバンクモバイル
0050−	×	事業者識別	UCOM(旧メディア)の事業者識別番号	UCOM(旧メディア)
0051−	×	事業者識別(国際)	KDDIの事業者識別番号(国際)	KDDI
0052−	×	事業者識別(国際)	KDDIの事業者識別番号(国際音声折り返し)	KDDI
0053−	△	事業者識別(着課金)	KDDIの事業者識別番号(着信課金)、番号帯により不可の場合あり	KDDI
0054−	×	事業者識別(国内)	KDDIの事業者識別番号(国内)	KDDI
0055−	×	事業者識別(国際)	KDDIの事業者識別番号(国際クレジットカード通話)	KDDI

※1 接続先事業者の設定により繋がらない場合があります。
※2 事業者識別番号(国内及び国際)で○に該当する箇所については、該当識別番号をダイヤル後発信した場合、識別番号を削除して通常のひかりdeトークS発の通話となるもの。
※3 2009年6月末日作成により、改善等のため予告なく変更することがあります。

ひかりdeトークS 発信可否電話番号一覧

※発信可否・・・○はお客様から発信できる番号、×はお客様から発信できない番号を表します

番号	発信可否	内容	説明	提供事業者
0056−	×	事業者識別(国際)	KDDIの事業者識別番号(国際料金問合せ)	KDDI
0057−	×	業務案内	KDDIが提供する国際電話のサポートセンター番号	KDDI
0058−	×	事業者識別(国際)	KDDIの事業者識別番号(国際ファクシミリ)	KDDI
0059−	×	事業者識別	KDDIの事業者識別番号(XB交換機(PB電話機))	KDDI
0060−	○※2	事業者識別(国内・国際)	UCOM(旧メディア)の事業者識別番号(国内・国際)	UCOM(旧メディア)
0061−	×	事業者識別(国際)	ソフトバンクテレコムの事業者識別番号(旧・C&W番号の継承)(国際)	ソフトバンクテレコム
0062−	×	事業者識別	ソフトバンクテレコムの識別番号(旧・C&W番号の継承)	ソフトバンクテレコム
0063−	×	事業者識別	ソフトバンクテレコムの事業者識別番号(旧・C&W番号の継承)(国際第三者課金)	ソフトバンクテレコム
0064−	×	事業者識別(国際) (旧・C&Wの継承)	ソフトバンクテレコムが提供する国際通話料金の音声折り返し案内サービス	ソフトバンクテレコム
0065−	×	事業者識別(国際)	ソフトバンクテレコムの識別番号(旧・IDC番号の継承)(国際クレジット通話)	ソフトバンクテレコム
0066−	○	事業者識別(着課金)	ソフトバンクテレコムの事業者識別番号(国際国内着信課金)	ソフトバンクテレコム
0067−	×	事業者識別(国際)	ソフトバンクテレコムの事業者識別番号(旧・C&W番号の継承)(国際ファクシミリ)	ソフトバンクテレコム
0070−	○※2	事業者識別(国内・着課金)	KDDIの事業者識別番号(国内・着信課金)	KDDI
0071−	○※2	事業者識別(国際)	ベライゾンの事業者識別番号(旧・MCIワールドコム番号の継承)(国際)	ベライゾン
0072−	×	事業者識別	ベライゾンの事業者識別番号(旧・MCIワールドコム番号の継承)	ベライゾン
0073−	×	事業者識別(国内)	サークル・アジアの事業者識別番号(国内基本)	サークル・アジア
0074−	×	事業者識別(国内)	サークル・アジアの事業者識別番号(国内付加)	サークル・アジア
0077−	○※2	事業者識別(国内・着課金)	KDDIの事業者識別番号(国内・着信課金)	KDDI
0078−	×	事業者識別(国際)	KDDIの事業者識別番号(国際)	KDDI
0080−	○※2	事業者識別(国際)	ドイツテレコム・ジャパンの事業者識別番号(国際)	ドイツテレコム・ジャパン
0081−	△	事業者識別(国内・着課金)	フュージョン・コミュニケーションズ(旧・パワードコム)の事業者識別番号 (国内・着信課金)着信課金への発信は不可	フュージョンコミュニケーションズ
0082−	○※2	事業者識別(国際)	フュージョン・コミュニケーションズ(旧・パワードコム)の事業者識別番号(国際)	フュージョンコミュニケーションズ
0083−	○※2	事業者識別(国内・国際)	ソフトバンクテレコムの事業者識別番号(旧・平成電電番号の継承)(国内・国際)	ソフトバンクテレコム
0084−	○※2	事業者識別(国内)	ソフトバンクテレコムの事業者識別番号(旧・平成電電番号の継承) (携帯発固定着の割引サービス)	ソフトバンクテレコム
0086−	○	事業者識別(国内)	QTNetの事業者識別番号(国内)	QTNet
0088−	○※2	事業者識別(国内・着課金)	ソフトバンクテレコムの事業者識別番号(国内・着信課金)	ソフトバンクテレコム
0089−	×	事業者識別(国際)	ドイツテレコム・ジャパンの事業者識別番号(国際電話)	ドイツテレコム・ジャパン
0091−	×	事業者識別	二種事業者(SBB等)の事業者識別番号	
#****	×	着信短縮	ダイヤル#+4桁の番号をダイヤルをすることで 予め接続先契約者が指定した番号へ接続することが出来るサービス	NTT東西

※1 接続先事業者の設定により繋がらない場合があります。
※2 事業者識別番号(国内及び国際)で○に該当する箇所については、該当識別番号をダイヤル後発信した場合、識別番号を削除して通常のひかりdeトークS発の通話となるもの。
※3 2009年6月末日作成により、改善等のため予告なく変更することがあります。

ひかりdeトークS 付加サービス

ひかりdeトークSでは、次の付加サービスをご利用いただけます。
付加サービスは個別によるお申込み・サービスパックによるお申込みが選択できます。

キャッチ電話サービス

通話中に他の人から電話がかかってきた際、割込音（ツー・ププッ・ププッ）でお知らせします。このとき電話機のフックボタンを操作することにより、通話中の相手を一時的に保留にして、後からかかってきた相手と通話できるサービスです。
※保留中の電話には、通話料金がかかります。

（NTT「キャッチホン」相当のサービス）

着信お断りサービス

迷惑電話を受けた直後、お客様が電話から登録操作を行なうことにより、以後、同じ電話番号からかかってきた場合に、通信設備上で「着信お断りメッセージ」に接続し、着信を規制するサービスです。
※通信設備上で「メッセージ」接続の間も、発信者には通話料金がかかります。
※サービスをご利用いただくためにはお客様側での操作設定が必要です。

（NTT「迷惑電話おことわりサービス」相当のサービス）

着信転送サービス

無条件転送:かかってきた電話を、お客様があらかじめ指定した電話番号に転送するサービスです。
※転送元から転送先までの通話料金がかかります。
※サービスをご利用いただくためにはお客様側での操作設定が必要です。

（NTT「ボイスワープ」／「転送でんわ」／「着信転送機能」相当のサービス）

番号表示サービス

かけてきた相手の電話番号（相手先が非通知設定の場合は非通知理由）が、電話機等のディスプレイに表示されるサービスです。
電話を取る前に相手がわかります。「ナンバー・ディスプレイ」対応機器が必要です。

（NTT「ナンバー・ディスプレイ」相当のサービス）

番号通知リクエストサービス

電話番号を「通知しない」でかけてきた相手に対し、通信設備上で「メッセージ」にて応答し、着信を規制するサービスです。
※ご利用には番号表示サービスへの加入が必要です。
※サービスをご利用いただくためにはお客様側での操作設定が必要です。

（NTT「ナンバー・リクエスト」相当のサービス）

ホワイトコール24

ひかりdeトークSから全てのソフトバンク携帯電話への国内通話が24時間無料となるサービスです。
※プリペイド携帯、ディズニー・モバイルを除く。
※専用の申込書が必要となります。KCT営業担当までご連絡ください。

付加サービス料金表（価格はすべて税込み）	パック加入時 上段:月額料金 下段:工事費 / 個別加入時 上段:月額料金 下段:工事費	サービスパック			
		サービスパック1	サービスパック2	サービスパック3	サービスパック4
		945円	661.5円	840円	556.5円
		0円	0円	0円	0円
キャッチ電話サービス	315円 / 0円	●	●	●	●
着信お断りサービス	630円 / 1,050円	●	●	●	●
着信転送サービス	525円 / 0円	●	●	×	×
番号表示サービス	420円 / 1,050円	●	×	●	×
番号通知リクエストサービス	210円 / 1,050円	●	×	●	×

※番号通知リクエストサービスのお申込みには、番号表示サービスのお申込みが必要となります。
※ホワイトコール24のお申込みをされる場合には、着信転送サービスはお申込みいただけません。
　既にひかりdeトークSにご契約されているお客様がホワイトコール24をお申込みをされる場合には、サービスパック3またはサービスパック4へご契約を変更していただく必要があります。ご注意ください。
※付加サービスの工事は局内工事のみとなります。

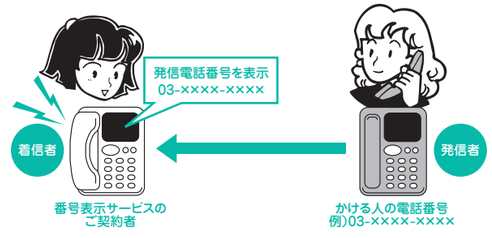
ひかりdeトークS 付加サービス

番号表示サービス

設定 不要※ / 申込 必要 / 月額 420円 税込 / 工事費 1,050円 税込

※ご利用にはサービス対応の電話機をご利用の上、そのサービス相当の機能を「利用する」に設定してください。

（NTT「ナンバーディスプレイ」相当のサービス）
かけてきた相手の電話番号（通知できない場合はその理由）が、電話機等のディスプレイに表示されるサービスです。
電話を取る前に相手の電話番号がわかります。「ナンバーディスプレイ」対応機器が必要です。



通信機器について

- 番号表示サービスをご利用の際には、本サービス（もしくは相当のサービス）対応の電話機などの通信機器の設置とその設定が必要です。
- 本サービスに対応していない電話機をご利用の場合は、本サービス対応のアダプタを必ず設置してください。

通信機器接続時のご注意

- 本サービスのご利用にはサービス対応の電話機をご利用の上、そのサービス相当の機能を「利用する」に設定してください。
- 本サービス対応の通信機器の設置とその設定がされていない場合、電話番号が表示されなかったり、通話ができない場合があります。
- 本サービスに対応していない通信機器を接続した場合は、短い断続した呼出音の後に通常の呼出音が聞こえますので、通常の呼出音に変わってから、電話に出るようにしてください。通常の呼出音に変わるまでに数秒かかります。
- 本サービスを利用している電話回線に、サービス対応の通信機器と対応していない自動応答端末（留守番電話機器やFAXなど）を同時に接続すると、接続方法によっては、電話番号の表示ができなかったり、途中で電話が切断される場合があります。
- 通信機器の接続携帯や機種により正常に作動しない場合があります。詳しくは各メーカーまたは、販売店にお問合せください。

ご利用にあたってのご注意

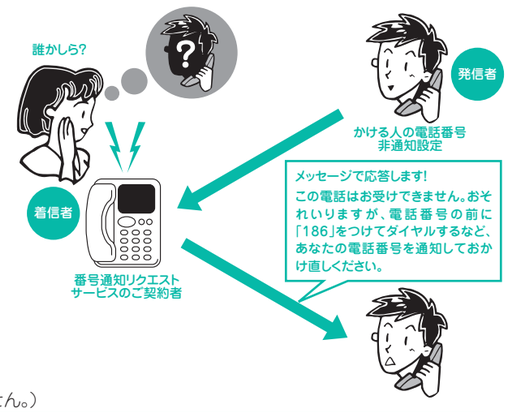
- キャッチ電話サービスと併用した場合、通話中にかかってきた番号は表示されません。
- かかってきた電話に出る前に、最初の電話を切っても同様に表示されません。

番号通知リクエストサービス

設定 必要 / 申込 必要 / 月額 210円 税込 / 工事費 1,050円 税込

※番号通知リクエストサービスのご利用には、番号表示サービスへのお申込みが必要です。

（NTT「ナンバー・リクエスト」相当のサービス）
電話番号を「通知しない」でかけてきた相手に対し、通信設備上で「メッセージ」にて応答し、着信を規制するサービスです。
（通信設備上で「メッセージ」接続の間も発信者には、通話料金がかかります。）



ご利用にあたってのご注意

- 着信転送サービスと併用した場合、番号通知リクエストサービスによる着信拒否が優先されます。
- キャッチ電話サービスと併用した場合、番号通知リクエストサービスによる着信拒否が優先されます。
- 着信お断りサービスと併用した場合、着信お断りサービスによる着信拒否が優先されます。
- 番号通知サービスのカスタマコントロールはスティミラスプロトコルには対応していません。
- 全てDTMF(PB)信号にて行います。

※NTTの「INSボイスワープ」ではスティミラスプロトコルを使用しています。

ご契約回線から、サービスの開始/停止を行います。（通話料金はかかりません。）

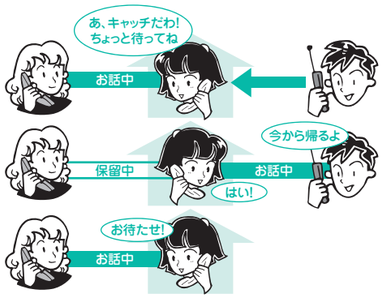
サービスの開始/停止

受話器をあげる → 1 4 8 → 音声ガイダンスに従って操作をしてください。 → 1 通知リクエストのサービスを開始します。 / 0 番号通知リクエストのサービスを停止します。（初期値:停止） → 受話器を置く

キャッチ電話サービス

設定 不要 | 申込 必要 | 月額 315円 税込 | 工事費 0円 税込

（NTT「キャッチホン」相当のサービス）
通話中に他の人から電話がかかってきた際、割込み音（ツー・ププッ・ププッ）でお知らせします。このとき電話機のフックボタンを操作することにより、通話中の相手を一時的に保留にして、後からかかってきた相手と通話できるサービスです。（保留中の電話には、通話料金がかかります。）



ご利用にあたってのご注意

- ●番号表示サービスと併用した場合、通話中にかかってきた電話番号は表示されません。
- ●番号通知リクエストサービスと併用した場合、番号通知リクエストサービスによる着信拒否が優先されます。
- ●着信お断りサービスと併用した場合、迷惑電話として登録された電話番号からの着信は、着信お断りサービスによる着信拒否が優先されます。

※フックスイッチまたはフックボタンを長く押しすぎると、電話が切れることがあります。

着信お断りサービス

設定 必要 | 申込 必要 | 月額 630円 税込 | 工事費 1,050円 税込

（NTT「迷惑電話おことわりサービス」相当のサービス）
迷惑電話を受けた直後、お客様が電話から登録操作を行なうことにより、以後、同じ電話番号からかかってきた場合に、通信設備上で、「着信お断りメッセージ」に接続し、着信を規制するサービスです。（通信設備上で、「メッセージ」接続の間も発信者には、通話料金がかかります。）

ご利用にあたってのご注意

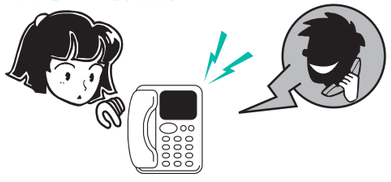
- ●番号通知リクエストサービスと併用した場合、着信お断りサービスによる着信拒否が優先されます。
- ●着信転送サービスと併用した場合、転送通話は迷惑電話として登録できません。また、番号登録されている相手からの着信時の転送は行いません。
- ●着信お断りサービスにより着信拒否された通話のキャッチ電話サービス着信は行われません。
- ●キャッチ電話サービスと併せてご利用の場合、最後に着信し通話状態となった通話が登録対象となります。

【ケース1:迷惑電話を受けているときにキャッチ電話サービス着信した場合】
迷惑電話がかかっている最中にキャッチ電話サービス着信した場合は、切替操作をせずに最初の電話をお切りください。キャッチ電話の呼び出し音が鳴らなくなってから、登録操作を行ってください。

【ケース2:キャッチ電話サービス着信した電話が迷惑電話だった場合】
通話中にキャッチ電話サービスで切り替えた通話が迷惑電話だった場合、最初の方との通話が終わった後に一旦受話器をおいてから登録操作を行ってください。

- ●着信お断りサービスには効果確認機能はありません。

迷惑電話の直後に登録



迷惑電話にメッセージが応答

ご契約回線から、サービスの開始/停止を行います。（通話料金はかかりません。）

ご利用方法

受話器をあげる → 1 4 4 → 音声ガイダンスに従って操作をしてください。
- 2 最後にかかってきた電話番号から着信を拒否します。
- 3 最後に登録された電話番号1つを解除します。
- 9 登録されている電話番号をすべて解除します。

→ 受話器を置く

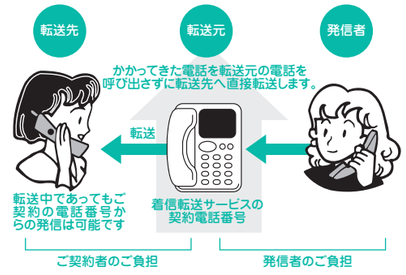
ご注意

- ●着信して通話をされた相手先の電話番号以外は登録できません。
- ●発信者番号が非通知の場合は、登録できません。
- ●登録できる電話番号件数は、30件（最大）です。

着信転送サービス

設定 必要 | 申込 必要 | 月額 525円 税込 | 工事費 0円 税込

（NTT「ボイスワープ」/「転送でんわ」/「着信転送機能」相当のサービス）
無条件転送:かかってきた電話を、お客様があらかじめ指定した電話番号に転送するサービスです。



ご利用にあたってのご注意

- ●番号通知リクエストサービスと併用した場合、番号通知リクエストサービスによる着信拒否が優先されます。
- ●着信お断りサービスと併用した場合、転送される通話は迷惑電話として登録できません。また、番号登録されている相手からの着信時は転送を行いません。
- ●電話をかける方（発信者）が番号通知を行って（転送元へ）発信し、転送先が番号表示可能な電話機をご利用の場合、転送先で表示される電話番号は発信者の番号となります。
- ●着信転送サービスでは以下の機能はサポートしていません。
  - ●転送方式（無応答時転送・応答時転送・話中時転送） ●転送トーキ ●転送元案内 ●転送元番号常時通知 ●転送元電話番号受信サービス
- ●着信転送サービスのカスタマコントロールはスティミラスプロトコルには対応していません。全てDTMF(PB)信号にて行います。
  ※NTTの「INSボイスワープ」ではスティミラスプロトコルを使用しています。
- ●着信転送時の通話料金は「発信者-転送元」間では"発信者"に「転送元-転送先」間では"転送元"である着信転送サービスご契約者にそれぞれ課金されます。

ご利用方法 ご契約回線から、サービスの開始/停止・転送先の登録・リモートコントロールの設定を行います。（通話料金はかかりません。）

サービスの開始/停止

受話器をあげる → 1 4 2 → 音声ガイダンスに従って操作をしてください。
- 1 着信転送のサービスを開始します。
- 0 着信転送のサービスを停止します。（初期値:停止）

→ 受話器を置く

転送先の電話番号を設定します。

転送先の設定

転送先登録（転送先が1ヶ所の場合）
受話器をあげる → 1 4 2 → 音声ガイダンスに従って操作をしてください。 → 2 ＋「転送先の電話番号」＋ # → （※市外番号から入力をお願いします。） → 受話器を置く

転送先リストの登録（転送先が複数ある場合）
受話器をあげる → 1 4 2 → 音声ガイダンスに従って操作をしてください。 → 4 ＋ 0 ＋（指定したいリスト番号「1」～「4」）＋「転送先の電話番号」＋ # → （※市外番号から入力をお願いします。） → 受話器を置く

転送先リストからの指定（転送先が複数ある場合）
受話器をあげる → 1 4 2 → 音声ガイダンスに従って操作をしてください。 → 4 ＋ 1 ＋（指定したいリスト番号「0」～「4」） → 受話器を置く

転送先リストの登録内容確認
受話器をあげる → 1 4 2 → 音声ガイダンスに従って操作をしてください。 → 8 ＋ 0 転送先リストの登録内容を確認します。 → 受話器を置く

リモートコントロールのご利用方法

「リモートコントロール」とは、外出先からも設定ができる機能です。
ご利用になるためには事前にご契約回線からの利用開始設定を行ってください。

転送先の設定

リモートコントロールを利用する　リモートコントロールの利用を開始し、同時にリモコン用の暗証番号を登録します。

受話器をあげる → 1 4 2 → ♪♬ 音声ガイダンスに従って操作をしてください。 → 4 ＋ 3 ＋ 1 ＋（4桁の暗証番号「XXXX」） → 受話器を置く

リモートコントロールを利用しない　リモートコントロールの利用を停止します。（※初回利用時にはこの状態に設定されています。）

受話器をあげる → 1 4 2 → ♪♬ 音声ガイダンスに従って操作をしてください。 → 4 ＋ 3 ＋ 0 → 受話器を置く

リモートコントロールの設定内容確認　リモートコントロールの設定を確認します。

受話器をあげる → 1 4 2 → ♪♬ 音声ガイダンスに従って操作をしてください。 → 8 ＋ 2 → 受話器を置く

各地のリモートコントロール用電話番号にダイヤルし、音声ガイダンスに従って操作を行ってください。（別途、通話料金がかかります。）

リモートコントロールによるサービスの開始/停止

着信転送サービスを開始します。

受話器をあげる → リモートコントロール用電話番号 → ご契約回線の電話番号 → ＃ ＋（4桁の暗証番号「XXXX」） ＋ 1 → 受話器を置く

着信転送サービスを開始します。（転送先リストから選択をする方法）

受話器をあげる → リモートコントロール用電話番号 → ご契約回線の電話番号 → ＃ ＋（4桁の暗証番号「XXXX」） ＋ 2 ＋（指定したいリスト番号「0」~「4」）
転送先リストから選択 → 受話器を置く

着信転送サービスを停止します。

受話器をあげる → リモートコントロール用電話番号 → ご契約回線の電話番号 → ＃ ＋（4桁の暗証番号「XXXX」） ＋ 0 → 受話器を置く

ひかりdeトークS 付加サービス

リモートコントロール用電話番号

札幌	011-835-0088	青森	017-715-9000	秋田	018-802-0088	盛岡	019-909-0088
仙台	022-208-0088	山形	023-609-9000	福島	024-503-9000	新潟	025-369-0088
長野	026-476-0088	前橋	027-896-9000	宇都宮	028-348-0088	水戸	029-279-0088
東京	03-6880-0088	千葉	043-386-0088	横浜	045-294-0088	浦和	048-741-0088
甲府	055-209-0088	静岡	054-689-0088	名古屋	052-885-0088	津	059-991-0088
岐阜	058-208-0088	大阪	06-7708-0088	和歌山	073-407-0088	奈良	0742-87-0088
京都	075-285-0088	金沢	076-299-0088	富山	076-416-0088	大津	077-509-0088
福井	0776-92-0088	神戸	078-584-0088	広島	082-575-0088	松江	0852-40-9000
鳥取	0857-88-9000	岡山	086-289-0088	高松	087-810-0088	徳島	088-618-0088
高知	088-819-0088	松山	089-950-0088	福岡	092-287-0088	佐賀	0952-48-0088
長崎	095-873-0088	熊本	096-240-0088	大分	097-509-0088	宮崎	0985-45-0088
鹿児島	099-807-0088	沖縄	098-914-0088				

ひかりdeトークS 付加サービス

ホワイトコール24

設定 不要　申込 必要※　月額 0円 税込　工事費 0円 税込

※専用の申込書が必要となります。KCT 営業担当までご連絡ください。

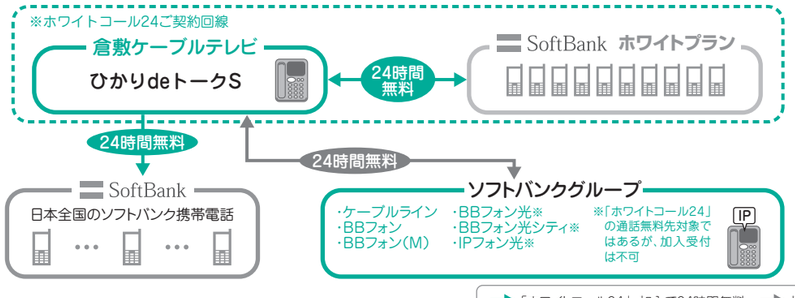
「ホワイトコール24」とは

「ひかりdeトークS」から全てのソフトバンク携帯電話への国内通話が24時間無料となるサービスです。※1

「ひかりdeトークS」（1回線につき）

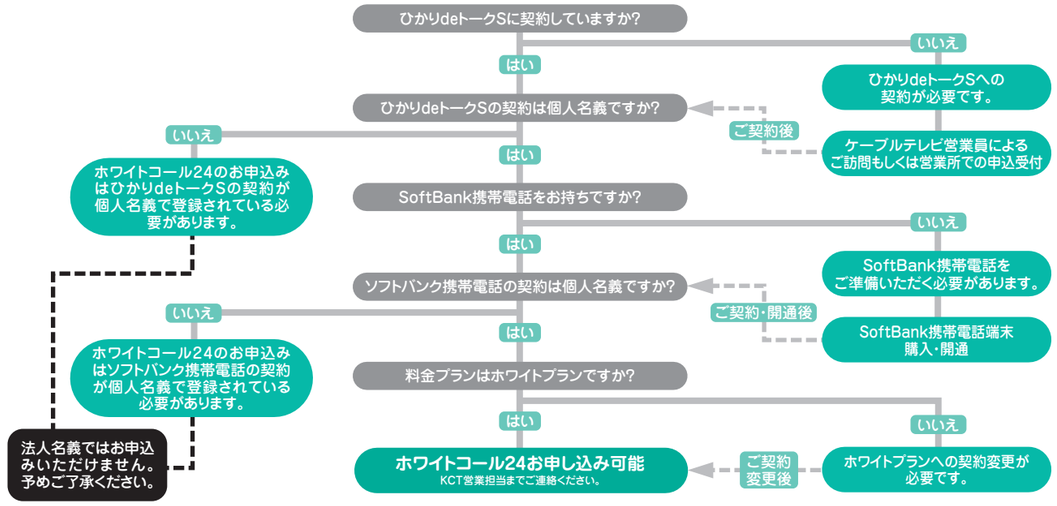
「ひかりdeトークS」ご契約者とご家族で ※2
ソフトバンク携帯電話最大10回線まで登録OK!

ホワイトコール24ご加入後のイメージ図



※1 ソフトバンク携帯電話「ホワイトプラン」とひかりdeトークSの各サービスの利用料金が別途必要となります。ソフトバンク携帯電話のご利用には「ホワイトプラン」の月額基本使用料とユニバーサルサービス料が必要となります。「ひかりdeトークS」のご利用には「ひかりdeトークS」の月額利用料金、ユニバーサルサービス料が必要になります。詳細につきましては、各社の店頭パンフレットをご確認ください。
※2 ご家族であることを証明できる家族確認書類が必要となります。

「ホワイトコール24」のお申し込みの流れ



※「ホワイトコール24」は、ソフトバンク携帯電話及びひかりdeトークSの開通後、適用となります。
※「ホワイトコール24」お申し込みにあたっては、本人確認書類をご提示いただきます。**契約者ご本人ではない場合は委任状が必要です。**

「ホワイトコール24」のご加入条件

	ホワイトプラン専用割引サービス「ホワイトコール24」	ひかりdeトークSオプションサービス「ホワイトコール24」
提供主体	ソフトバンクモバイル株式会社	株式会社倉敷ケーブルテレビ
サービス内容	ソフトバンク携帯電話から「ひかりdeトークS」「ケーブルライン」「BBフォン」「BBフォン(M)」の電話番号への国内通話料が24時間無料 ※03などの市外局番で始まる「ひかりdeトークS」の番号、および050で始まる「BBフォン」「BBフォン(M)」「BBコミュニケーター」の番号に通話したものが対象となります。 ※ただし、国際サービス、TVコール・64Kデジタルデータ通信は本サービスの対象外になります。	「ひかりdeトークS」からソフトバンク携帯電話(ディズニー・モバイル含む)への国内通話料が24時間無料
ご加入条件	①SoftBank 3Gサービスをご利用のお客様であること。 ※プリペイド携帯・ディズニー・モバイルを除く ②「ホワイトプラン」に個人契約でご加入のお客様であること。 ③本サービスにお申し込みのお客様本人、またはご家族が、株式会社倉敷ケーブルテレビが提供する「ひかりdeトークS」オプションサービス「ホワイトコール24」へお申し込みいただいていること。	①「ひかりdeトークS」をご利用のお客様であること。 ②「ひかりdeトークS」に個人名義でご加入のお客様であること。 ③本サービスにお申し込みのお客様本人、またはご家族が、ソフトバンクモバイル株式会社が提供するホワイトプラン専用割引サービス「ホワイトコール24」へお申し込みいただいていること。 ④着信転送サービス(サービスパック1または2を含む)を利用していないこと。
回線数制限	「ひかりdeトークS」1回線あたり、ソフトバンク携帯電話最大10回線までお申し込みいただけます。	
サービス適用開始日	サービス適用開始日はソフトバンクモバイルからSMSでお申し込みのソフトバンク携帯電話にお知らせします。 ※3	サービス適用開始日はTOKAIケーブルネットワークから郵便等でお知らせします。

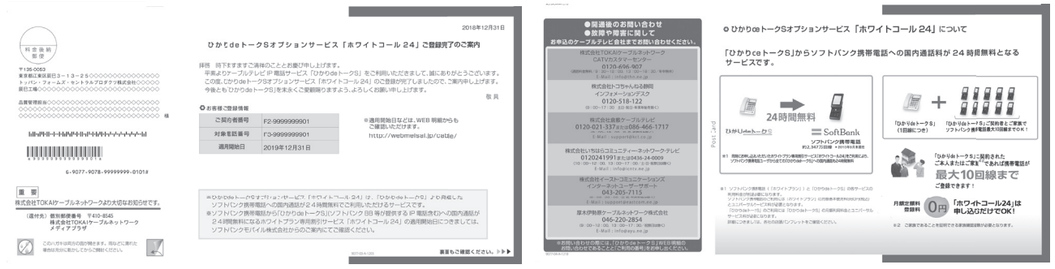
※3 ご加入状況によってホワイトコール24の適用開始日が異なりますので、適用されていることをご確認のうえサービスをご利用ください。

「サービス適用確認方法」 **ソフトバンク携帯電話 ▶ My SoftBank**
ひかりdeトークS ▶ ひかりdeトークS WEB明細(http://webmeisai.jp/cable/) WEB明細サービスのご利用方法(p.5)を参照してください。

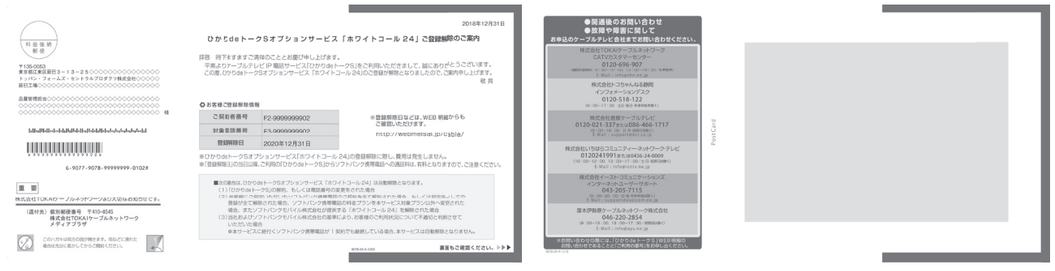
「ホワイトコール24」をご利用いただくには、ソフトバンクモバイル株式会社が提供するホワイトプラン専用割引サービス「ホワイトコール24」と株式会社倉敷ケーブルテレビが提供するひかりdeトークSオプションサービス「ホワイトコール24」の両方のサービスにお申し込みをしていただく必要があります。
下記の場合、本サービスの無料通話の対象外となります。
・海外から日本国内への通話をご利用される場合
・特定の事業者が提供する「BBフォン」「BBフォン(M)」との通話
・「番号案内転送サービス」を利用しての通話
・「BBフォン」「ケーブルライン」「ひかりdeトークS」とのTVコール通 信料、64Kデジタルデータ通信

ホワイトコールはソフトバンクモバイル株式会社及びソフトバンクBBの登録商標です。

登録完了通知



登録解除通知

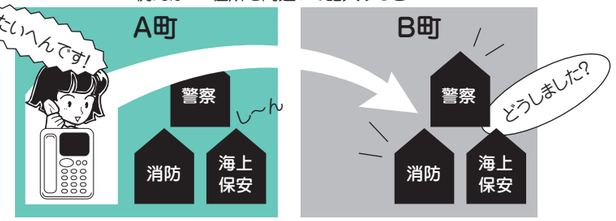


ひかりdeトークS ご利用時の注意事項

① ひかりdeトークSご利用の住所について

「ご利用場所情報」は、緊急通報受理機関「警察(110)、海上保安(118)、消防(119)」へ正しく通知するためにとても大事な情報です。ひかりdeトークSお申込書にご記入いただいた「ご利用場所」が間違っていると、緊急通報受理機関からの迅速な対応ができない場合がありますので、ご注意ください。

例えば・・・住所を間違って記入すると



② ひかりdeトークSでご利用いただけないサービスについて

ひかりdeトークSでは下記のサービスがご利用いただけません。各項目についてご確認ください。

1	**「フリーダイヤル」または「フリーアクセス」はご利用いただけません。** ひかりdeトークSでは、「0120」や「0800」で始まる「フリーダイヤル」等の着信課金サービス用電話番号としては、ご利用いただけません。 ※「フリーダイヤル」または「フリーアクセス」とは? 契約されている電話番号のほかに、「0120」や「0800」等で始まる電話番号を契約し、外部から通信料金無料(受信者払い)の電話を受け付けるサービスです。
2	**「ダイヤルインサービス」はご利用いただけません。** ※「ダイヤルインサービス」とは? 契約されている電話番号のほかに、複数の電話番号を利用できるサービスです。
3	**「i・ナンバー」はご利用いただけません。** ※「i・ナンバー」とは? 現在使用中の電話番号(主電話番号)を含め、最大3つ(2つも可)の電話番号が利用できるISDN専用のサービスです。
4	**「代表取扱サービス」はご利用いただけません。** ※「代表取扱サービス」とは? 同一拠点に設置される複数の契約回線でグループ(代表群)を構成し、あらかじめ決められた代表(親)番号に着信があった場合、事前に契約した選択方式に従い、代表群から空いている回線を選んで着信できるサービスです。
5	**以下のサービスは、ひかりdeトークSではご利用いただけません。** ●ピンク電話(簡易公衆電話)、共同電話 ●110番、119番直接通報装置 ●高齢者向け緊急通報システム ●ガス会社等の遠隔監視サービス ●「0035」で始まる電話番号へ発信することで利用できるサービス *これらの番号はインターネット接続のダイヤルアップアクセスポイント等に設定されている場合があります。●警備会社等のセキュリティサービス ●「ボイスワープセレクト」 ●「ノーリンギング」通信サービス ●その他→「0180」番号を利用して提供する「テレゴング」/「0570」で始まる課金分割サービス*/ダイヤルQ2/Lモード/「オフトーク通信」/でんわばん/電話会議/メッセージイン等 *「0570」で始まる番号は、衛星放送(CS放送、BS放送の双方向データサービスなど)や有料オンラインサービス(通信カラオケサービス)、(公営競技の在宅投票システムなど)等で利用されている場合があります。

③ NTTの加入電話等サービスの利用休止について

●ひかりdeトークSご利用に際し、現在ご利用中のNTTの加入電話等サービスの利用休止(ライトプランの場合は契約解除を含む)につきましては、倉敷ケーブルテレビがお客様に代わってNTTへの申込手続きをさせていただきます。
●利用休止(ライトプランの場合の契約解除を除く。以下同じ)の工事完了後、NTTから「利用休止のお知らせ」が届きますので、内容をご確認ください。
●NTTの加入電話等サービスの利用休止のお取扱いは、5年間となっており、それを経過しても利用休止の継続または再取り付けのお申し出がない場合は、さらに5年間を経過した時点でNTTの加入電話等サービス契約解除されたものとして取扱われますが、利用休止継続の手続きをすることで、5年単位で利用休止期間を更新することができます。
●利用休止継続の手続き等につきましては、NTTから送付される「利用休止のお知らせ」でご確認ください。
●ひかりdeトークSを解約し、利用休止中のNTT加入電話を復活する場合は、NTTに対し、その旨お申し出いただき、番号ポータビリティ切り戻し工事を行った後にひかりdeトークSサービスの解除を行います。なお、ひかりdeトークSの解約に係わる費用の他にNTTへの工事費の支払いが別途必要となります。
＊ NTTの116番へは0120-116-116へおかけいただくか携帯電話やNTTの公衆電話等からおかけください。

ひかりdeトークS ご利用時の注意事項

④ 電話帳掲載と104番号案内について

NTT等で利用していた電話番号を引き続きご利用されるお客様は現在の電話帳掲載情報がそのまま引き継がれます。

ひかりdeトークSのご契約と同時に新たに電話番号を取得されるお客様で、電話帳掲載と104番号案内をご希望の場合は、申込書へ記入された内容に基づきお手続きをいたします。後日、ソフトバンクテレコム株式会社の電話帳申請センターより確認のお電話があります。予めご了承ください。

ひかりdeトークSにご契約後は、NTTハローページ・タウンページは送付されません。送付をご希望の場合は、お客様よりタウンページセンター（0120-506-309）へお問合せください。尚、ハローページ・タウンページの送付は有料となります。予めご了承ください。料金や詳細につきましてはタウンページセンター（0120-506-309）へお問合せください。

サービスご利用中に電話帳掲載内容の変更はソフトバンクテレコム株式会社の電話帳申請センター（0088-225-838 通話料無料/平日9:00～18:00）までお問合せください。※土曜・日曜・祝祭日・年末年始を除く

お申込みいただいた電話番号の電話帳掲載情報・104番号案内情報については、NTT以外の番号案内事業者、電話帳発行事業者にもNTTより提供されています。一部、NTT以外の電話帳発行事業者から発行される電話帳に掲載されない場合があります。

⑤ 障害（停電、自然災害など）について

●障害（停電、自然災害など）、幹線や機器のメンテナンス時にはひかりdeトークSはご利用いただけません。携帯電話もしくは公衆電話等をご利用ください。停電復旧後もひかりdeトークSがご利用いただけない場合はP.1のひかりdeトークS機器の接続方法とインターネット接続できない場合をご確認ください。

⑥ 解約や引越しに関するご注意について

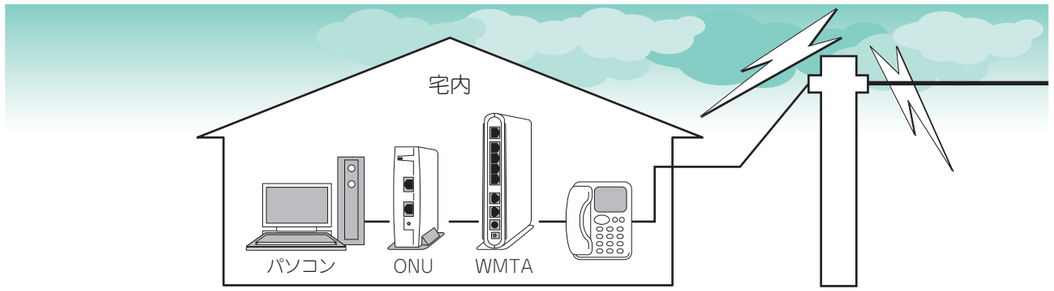
●解約や引越しの場合は倉敷ケーブルテレビまでご連絡ください。
●ひかりdeトークSの解約や引越しにより不要となったWMTAは倉敷ケーブルテレビより回収にお伺いいたします。
●KCT光インターネットを解約された場合は、ひかりdeトークSは、ご利用いただけません。
●ひかりdeトークSを解約後、同電話番号をNTTなど、他の事業者でご利用になる場合のお手続きはお客様にて行っていただきます。また、その際に発生する費用はお客様負担となります。予めご了承ください。
●ひかりdeトークSをご利用中のお客様が引越先でもご継続利用をご希望される場合、同電話番号移転の可否および条件により、お手続きが異なります。
※ひかりdeトークSで新規に電話番号を取得した場合は同電話番号の移転はできません。移転先で新たに新規電話番号を取得していただく必要があります。
※NTT等の他事業者回線より電話番号を移行（番号ポータビリティ[以下番ポ]）して、ひかりdeトークSをご利用の場合にはNTT西日本での同電話番号移転可能エリアに基づき移転することが可能ですが、移転時のお手続き手順をよくご確認いただきお申込みください。また手続きには諸費用が発生いたします。諸費用はお客様負担となります。予めご了承ください。

【移転の場合のお手続き手順】
※条件1…NTT等（他事業者回線）より番ポして電話番号を継続利用のお客様
※条件2…NTT西日本の同電話番号移転可能エリアに含まれる場合（NTT西日本の同電話番号移転可能エリアに含まれない場合は同電話番号での移転はお申込みいただけません。）
①ひかりdeトークS解約手続き　②NTT西日本へ復活手続き（お客様より申請が必要）
③NTT西日本へ移転手続き（お客様より申請が必要）　④ひかりdeトークSお申込み（移転先住所でお申込み）

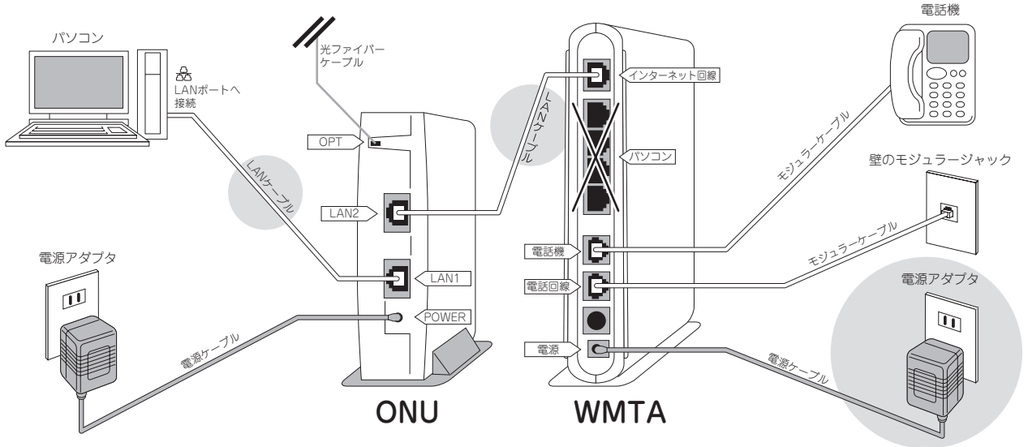
⑦ その他のご注意について

●ひかりdeトークSは「ひかりdeトークS契約約款」に基づきサービスを提供いたします。倉敷ケーブルテレビひかりdeトークSホームページ URL http://www.kct.co.jp/でご確認頂くか、倉敷ケーブルテレビまでお問合せください。
●ひかりdeトークSの利用料金は、倉敷ケーブルテレビから請求させていただきます。
●ひかりdeトークSの通話明細はWEB明細でご確認ください。ユーザーIDとパスワードは開通後にお客様のご契約住所にご郵送いたします。URL http://webmeisai.jp/cable/
●ひかりdeトークSへ申込まれた回線（番号）が他社の定額料金のかかる割引サービスにご加入していた場合、サービス提供の会社から定額料金のみ請求される恐れがあります。ご利用されていた場合は、ひかりdeトークSのお申込みとは別に、ソフトバンクテレコム株式会社および他社へご利用中の割引サービス解約の旨、ご連絡ください。
●他社事業者識別番号（0077等）をダイヤルした場合でも、ひかりdeトークSの通話となり、ひかりdeトークSの通話料金が適用されます。（※着信課金サービス等を除く。）※以下の着信課金サービスへの発信が可能です。
・ソフトバンクテレコム株式会社、NTTコミュニケーションズ株式会社、KDDI株式会社、フュージョン・コミュニケーションズ株式会社、株式会社メディアの提供する着信課金サービス（0120・0800のみ）
●マイラインおよびマイラインプラスはご利用いただけません。また、ひかりdeトークSは122（固定優先接続解除）のダイヤル有無に関わらず、ひかりdeトークSの通話となり、ひかりdeトークSの通話料金が適用されます。
●ひかりdeトークSを非通知設定でご利用の場合「110」（警察）、「118」（海上保安）、「119」（消防）の緊急特番へダイヤルした場合に限り、お客様の住所・氏名・電話番号を相手先の機関へ通知します。
※相手先番号の前に「184」（非通知）を付けてダイヤルした場合を除きます。
「184」（非通知）を付けて緊急特番へダイヤルした場合ひかりdeトークSを通知/非通知どちらの設定にされていても、その通話では相手先の機関へお客様の住所・氏名・電話番号は通知されません。ただし、相手先の機関が人の生命などに差し迫った危険があると判断し、倉敷ケーブルテレビに照会の要請がある場合は、これに応じることがあります。

その他 雷対策について



雷が鳴ったら、電源プラグとLANケーブルを抜いてください。

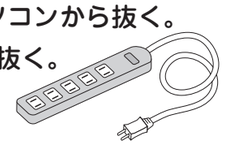


雷による被害のほとんどが、電源プラグからの過電流及び電流がLANケーブルを伝う事が原因です。

※光ファイバーケーブルは電流を通しません。

雷による被害を少なくする為には

- ■ ONU（モデム）、WMTAの電源プラグをコンセントから抜く。
- ■ LANケーブルをONU（モデム）およびパソコンから抜く。
- ■ パソコンの電源プラグをコンセントから抜く。
- ■ 雷ガード（サージアブソーバ）つきのOAタップを使用する。



ひかりdeトークSをご利用のお客様について

障害（停電、自然災害等）や幹線および機器のメンテナンス時には電話ひかり de トークSをご利用いただけません。携帯電話等をご利用ください。
停電復旧後も電話がご利用できない場合は、WMTAの電源アダプタの抜き差しをお試しください。詳しくは P.1「ひかりdeトークS機器の接続方法とインターネット接続ができない場合」をご覧ください。

Q&A

Q パソコンの電源を切っても、ひかりdeトークSは発着信出来ますか?

A パソコンが電源OFF状態でも、ひかりdeトークSは発着信可能です。ただし、ONU・WMTAの各機器の電源を切っている場合ひかりdeトークSはご利用いただけません。

Q 警察署・消防署へはつながりますか?

A つながります。警察・消防(緊急通報110番・118番・119番)などに通知される住所は、ひかりdeトークSお申込み時に「契約書」にご記入いただいたご住所となります。

Q 104番(番号案内)、115番(電報)、117番(時報)、171番(災害伝言ダイヤル)、177番(天気予報)の有料サービス番号はご利用できますか?

A ご利用いただけます。
その際にかかる料金はKCTからご請求いたします。

Q 184(通話ごとに発信者番号非通知)、186(通話ごとに発信者番号通知)は利用できますか?

A ご利用いただけます。

Q 104番号案内で自分の電話番号を案内されないようにできますか?

A できます。104番号案内についての変更をご希望の場合は、ソフトバンクテレコム電話帳申請センターへご連絡ください。
【 ソフトバンクテレコム電話帳申請センター 】
連絡先 : 0120-975-838、0088-225-838
電話受付 : 平日9:00～18:00(土・日・祝・年末年始は除く)

Q ひかりdeトークSが故障かなと思ったら、どこへ連絡をすればよいでしょうか?
使用できない場合はどのような時ですか?

A 倉敷ケーブルテレビ(0120-021-337)までご連絡ください。
(使用できない場合)
・ネットワークのメンテナンス工事による回線停止時
・停電時・障害発生時
・各機器(ONU・WMTA)の電源が入っていない時

Q 月の途中で開通・解約した場合の料金は日割り請求となりますか?

A 日割り請求はありません。
【 開通した月 】基本料・付加サービスに関しては無料です。
【 解約した月 】全額を請求させていただきます。

Q ソフトバンクの携帯電話とは無料通話できるのでしょうか?

A 付加サービス「ホワイトコール24」をお申込みいただいた場合、ひかりdeトークSから発信したソフトバ ンクモバイルとの通話が無料になります。

Q 通話明細を確認することはできますか?

A 「WEB明細サービス」にてご確認いただきます。
(無料通話分についてもご確認いただけます。)
※紙での発行はありません。
【 WEB明細サービス 】URL http://webmeisai.jp/cable/

本　社　〒710-0803　倉敷市中島2661-1
TEL.086-466-1717　FAX.086-466-1735
定休日/日・月・祝日　受付時間/9:00～18:00

児島支局　〒711-0921　倉敷市児島駅前1-100 ナイカイ第一ビル 1F
TEL.086-474-0100　FAX.086-474-0110
定休日/日・月・祝日　受付時間/10:00～17:00

総社支局　〒719-1131　総社市中央6-9-110
TEL.0866-92-9191　FAX.0866-92-8191
定休日/日・月・祝日　受付時間/10:00～17:00

玉野支局　〒706-0002　玉野市築港1-1-3 玉野産業振興ビル 2F
TEL.0863-33-9311　FAX.0863-33-1171
定休日/日・月・祝日　受付時間/10:00～17:00

KCT サテライトショップ
〒710-0802　倉敷市水江1 イオンモール倉敷ワクワクモール 2F
年中無休　受付時間/10:00～22:00

フリーコール 0120-021-337
受付時間　9:00～18:00(定休日:日・月・祝日)

TOKAI GROUP
KCT 株式会社倉敷ケーブルテレビ

※記載してあります料金等は平成25年3月1日現在のものです。